

令和6年度PRTRデータの概要（千葉市内分）について  
 —化学物質の排出量・移動量の集計結果—

平成11年7月に公布された「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（化学物質排出把握管理促進法又はPRTR法）に基づき、国あてに事業者から届出があった令和6年度分の千葉市内の化学物質の排出量・移動量について、本年2月27日に国が公表したデータを基に市独自に集計した結果がまとまりましたので公表します。

今回は、同法施行後24回目の集計結果の公表で、その概要は以下に示すとおりです。

なお、国のホームページでは、個別事業所から届出のあった排出量等のデータ及び届出対象外の排出量の推計値を閲覧できます。

※PRTRデータに関するホームページ：<http://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>

I 令和6年度PRTRデータの集計結果

1. 集計結果の概要

(1) 届出事業所数（詳細はP.2）

千葉市（県内全体に占める割合）	千葉県	全国
151 事業所（12.5%）	1,209 事業所	32,208 事業所

(2) 届出排出量・移動量（詳細はP.3）

	千葉市（県内全体に占める割合）	千葉県	全国
届出排出量	622 トン（12.6%）	4,952 トン	137 千トン
届出移動量	1,729 トン（16.5%）	10,448 トン	271 千トン
届出排出量・移動量	2,352 トン（15.3%）	15,399 トン	408 千トン

※ダイオキシン類を除く。（これ以降の届出排出量及び移動量も同様）

※本集計結果における各割合や総排出量比等は、各事業所から届けられた排出量・移動量データの合計から算出したものであり、整数表示している集計値から算出した値とは異なる場合がある。（これ以降も同様）

(3) 千葉市内で届出排出量・移動量が多い物質（詳細はP.7 及び 8）

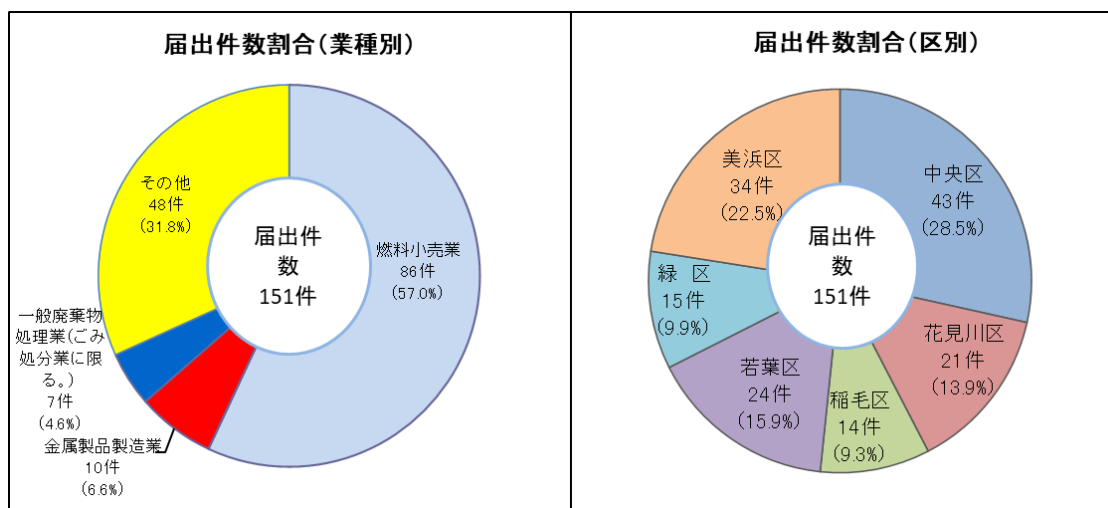
届出排出量 上位3物質（総排出量比）	① ヘキサン（旧ノルマル-ヘキサン）	223 トン（35.9%）
	② ふっ化水素及びその水溶性塩	75 トン（12.0%）
	③ キシレン	73 トン（11.7%）
届出移動量 上位3物質（総移動量比）	① クロム及び三価クロム化合物	561 トン（32.4%）
	② 無水フタル酸	490 トン（28.3%）
	③ N, N-ジメチルホルムアミド	122 トン（7.1%）

## 2. 行政区・業種別の届出状況

本市においては、28業種・151事業所から届出があり、燃料小売業からの届出数が全体の57.0%を占めています。また、行政区別では、中央区が最も多く28.5%を占め、次いで美浜区、若葉区となっています。

(単位:事業所数、%)

業種名	中央区	花見川区	稲毛区	若葉区	緑区	美浜区	合計	割合
金属鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
原油・天然ガス鉱業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
製造業	16	4	5	3	4	9	41	27.2
食料品製造業	0	0	0	1	0	4	5	
飲料・たばこ・飼料製造業	0	0	0	0	0	0	0	
酒類製造業	0	0	0	0	0	0	0	
たばこ製造業	0	0	0	0	0	0	0	
繊維工業	0	0	0	0	0	0	0	
衣服・その他の繊維製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	
木材・木製品製造業	0	1	0	0	0	0	1	
家具・装備品製造業	0	0	0	0	1	0	1	
パルプ・紙・紙加工品製造業	0	0	0	0	0	0	0	
出版・印刷・関連産業	0	0	0	0	0	0	0	
化学工業	1	0	0	0	0	1	2	
塩製造業	0	0	0	0	0	0	0	
医薬品製造業	0	0	0	0	0	1	1	
農薬製造業	0	0	0	0	0	0	0	
石油製品・石炭製品製造業	2	0	0	0	0	0	2	
プラスチック製品製造業	1	0	0	0	0	1	2	
ゴム製品製造業	0	0	0	0	0	0	0	
なめし革・同製品・毛皮製造業	0	0	0	0	0	0	0	
窯業・土石製品製造業	1	0	0	1	0	0	2	
鉄鋼業	3	0	0	0	0	0	3	
非鉄金属製造業	2	0	2	0	0	0	4	
金属製品製造業	6	1	1	0	1	1	10	
一般機械器具製造業	0	1	2	0	1	0	4	
電気機械器具製造業	0	0	0	0	1	0	1	
電子応用装置製造業	0	0	0	0	0	0	0	
電気計測器製造業	0	0	0	0	0	0	0	
輸送用機械器具製造業	0	0	0	1	0	1	2	
鉄道車両・同部分品製造業	0	0	0	0	0	0	0	
船舶製造・修理業、船用機関製造業	0	0	0	0	0	0	0	
精密機械器具製造業	0	0	0	0	0	0	0	
医療用機械器具・医療用品製造業	0	1	0	0	0	0	1	
武器製造業	0	0	0	0	0	0	0	
その他の製造業	0	0	0	0	0	0	0	
電気業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
ガス業	1	0	0	0	0	0	1	0.7
熱供給業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
下水道業	1	0	0	0	0	2	3	2.0
鉄道業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
倉庫業	0	0	0	0	0	3	3	2.0
石油卸売業	0	0	0	0	0	1	1	0.7
鉄スクラップ卸売業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
自動車卸売業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
燃料小売業	22	14	8	16	11	15	86	57.0
洗濯業	0	0	0	1	0	2	3	2.0
写真業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
自動車整備業	0	0	0	0	0	1	1	0.7
機械修理業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
商品検査業	0	1	0	0	0	0	1	0.7
計量証明業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
一般廃棄物処理業(ごみ処分業に限る)	1	1	0	4	0	1	7	4.6
産業廃棄物処分業	1	0	0	0	0	0	1	0.7
特別管理産業廃棄物処分業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
医療業	0	0	0	0	0	0	0	0.0
高等教育機関	1	0	1	0	0	0	2	1.3
自然科学研究所	0	1	0	0	0	0	1	0.7
合計	43	21	14	24	15	34	151	100.0



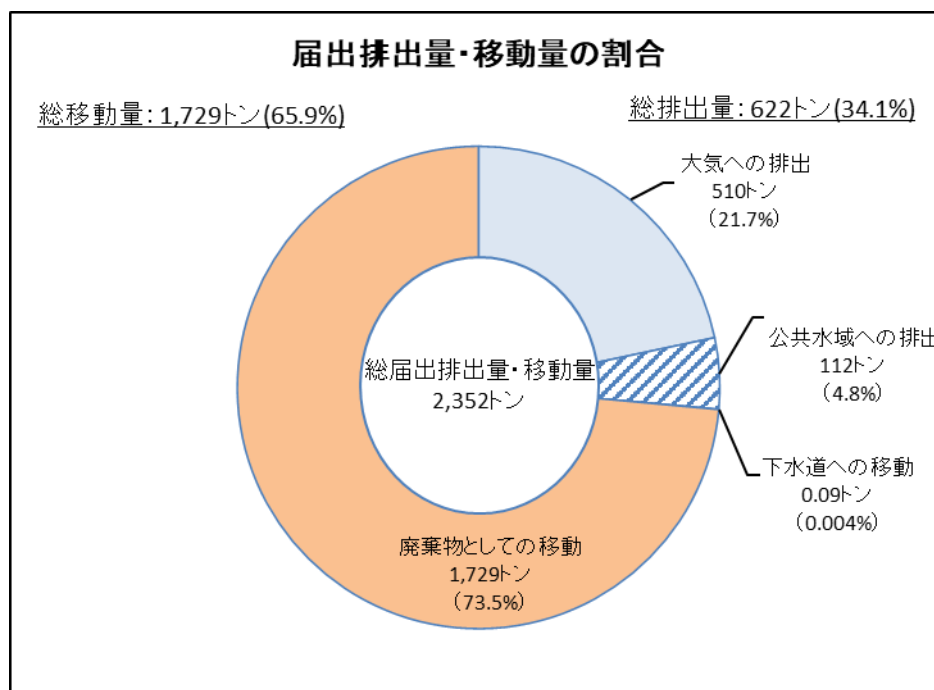
### 3. 届出排出量・移動量の集計結果

#### (1) 届出排出量・移動量の内訳

事業所から届出のあった総排出量及び総移動量の内訳は下図のとおりです。

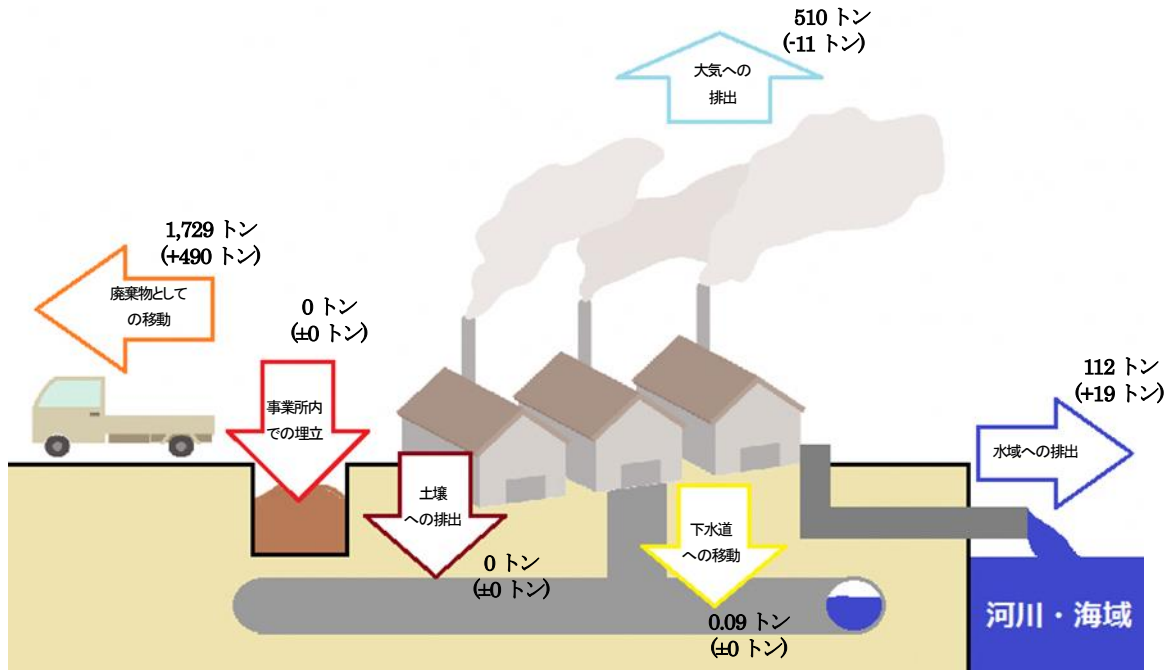
排出量では大気への排出が最も多く、全体の21.7%を占めており、移動量ではそのほとんどが廃棄物としての移動でした。

また、土壌への搬出及び事業所内における埋立処理の届出はありませんでした。



※ ( ) 内は、総届出排出量・移動量に対する比率

## 排出量・移動量の区分



※ ( ) 内は、前年度比

### (2) 行政区別の排出量・移動量

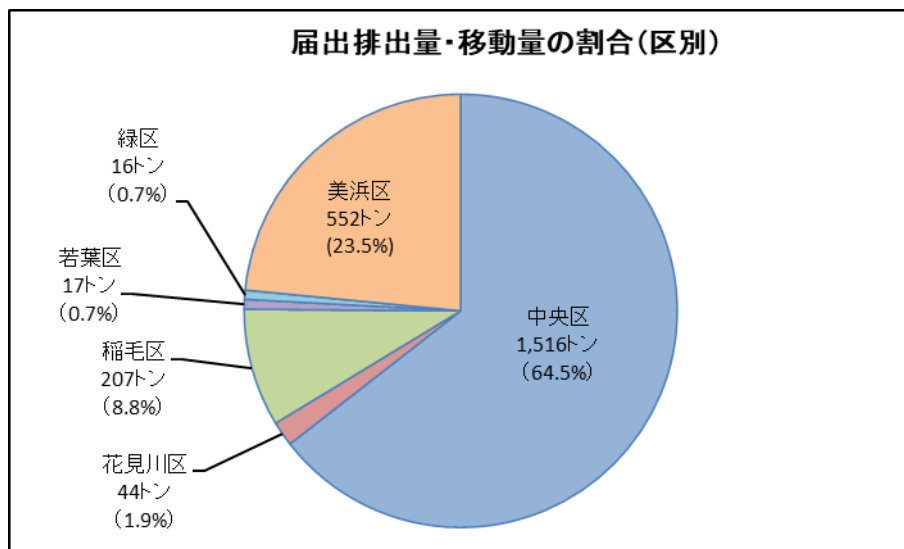
行政区別では、中央区が最も多く 64.5%を占め、次いで美浜区、稲毛区となっています。

区名	排出量(kg/年) <sup>※1</sup>					移動量(kg/年) <sup>※2</sup>			排出・移動量の合計 <sup>※3</sup>	割合(%)
	大気	水域	土壌	埋立	合計 <sup>※3</sup>	下水道	廃棄物	合計 <sup>※3</sup>		
中央区	130,596	78,412	0	0	209,007	0	1,306,962	1,306,962	1,515,970	64.5
花見川区	38,148	6	0	0	38,154	0	5,421	5,421	43,575	1.9
稲毛区	74,949	0	0	0	74,949	0	132,006	132,006	206,955	8.8
若葉区	14,312	260	0	0	14,572	0	2,610	2,610	17,182	0.7
緑区	14,019	0	0	0	14,019	0	1,960	1,960	15,979	0.7
美浜区	237,968	33,434	0	0	271,402	93	280,434	280,527	551,928	23.5
合計	509,991	112,113	0	0	622,103	93	1,729,393	1,729,486	2,351,590	100
割合(%)	22	5	0	0	26	0	74	74	100	

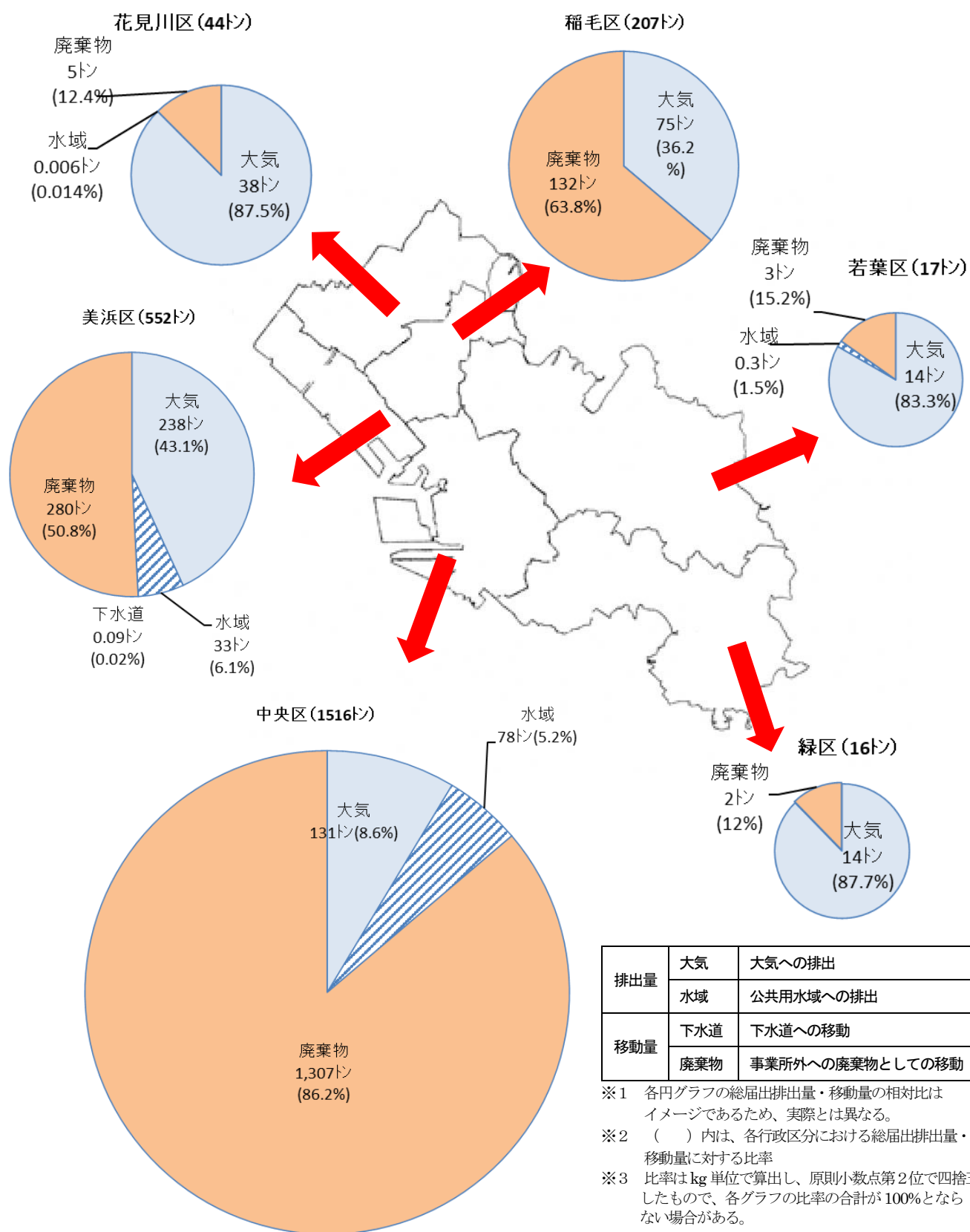
※1 大気：大気への排出 水域：公共用水域への排出 土壌：事業所内の土壌への排出 埋立：事業所内の埋立処分

※2 下水道：下水道への移動 廃棄物：事業所外への廃棄物としての移動

※3 排出量・移動量の合計は、各事業所からの届けられた該当データの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもので、本集計表の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。



## 各行政区別の届出排出量・移動量の割合

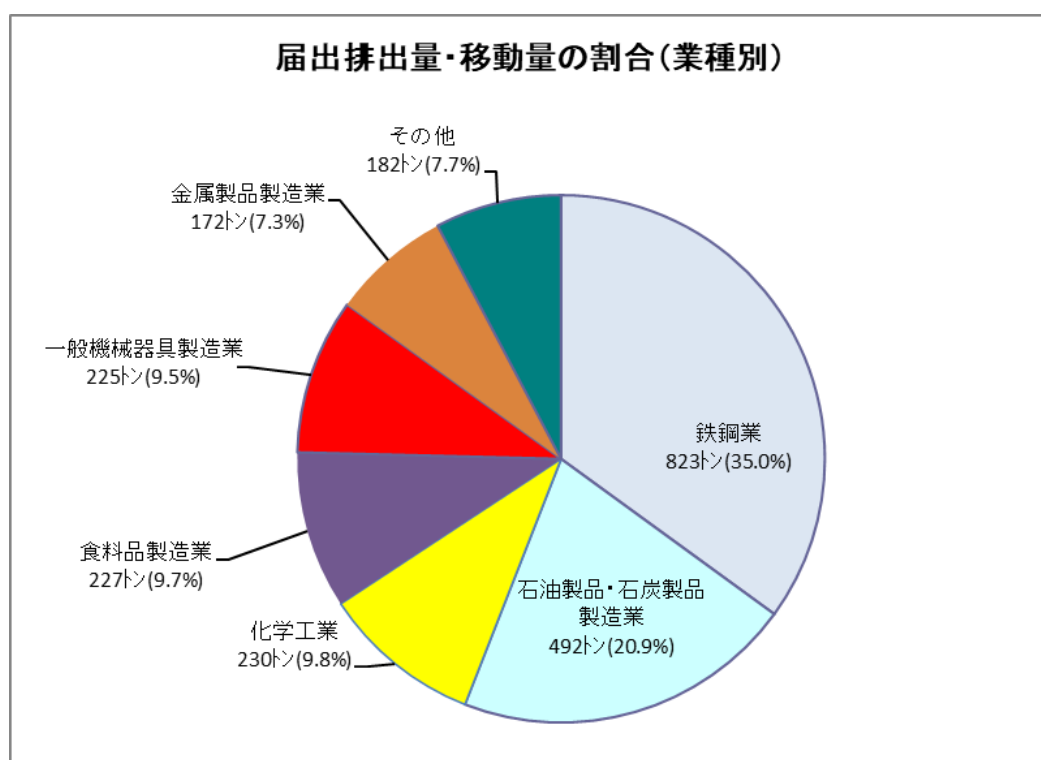


### (3) 業種別排出量・移動量

業種別の届出排出量・移動量の集計した結果が以下のとおりであり、石油製品・石炭製品製造業が最も多く 20.9%を占め、次いで鉄鋼業、一般機械器具製造業となっています。また、石油製品・石炭製品製造業の主な排出先・移動先は、事業所外への廃棄物としての移動でした。

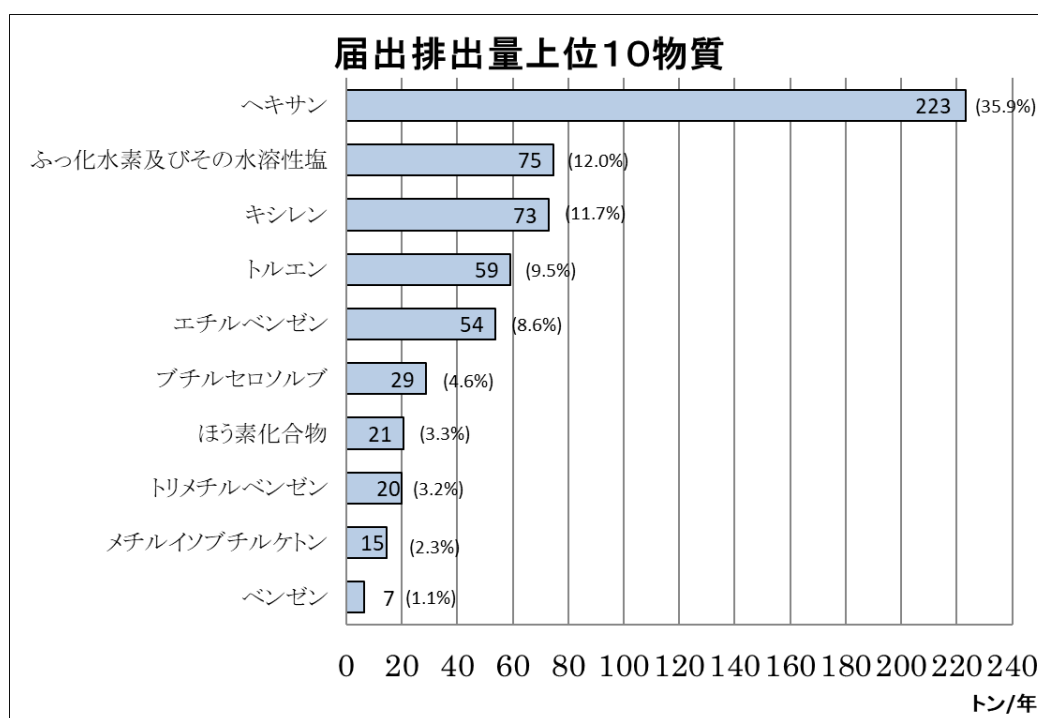
業種名	届出数	排出量(kg/年) <sup>※1</sup>					移動量(kg/年) <sup>※2</sup>			排出量・移動量の合計 <sup>※3</sup>	割合(%)
		大気	水域	土壌	埋立	合計 <sup>※3</sup>	下水道	廃棄物	合計 <sup>※3</sup>		
製造業	41	484,993	72,109	0	0	557,102	9	1,711,201	1,711,210	2,268,312	96.5
食料品製造業	5	221,008	0	0	0	221,008	0	6,150	6,150	227,158	9.7
木材・木製品製造業	1	6,370	0	0	0	6,370	0	612	612	6,982	0.3
家具・装備品製造業	1	4,600	0	0	0	4,600	0	620	620	5,220	0.2
化学工業	2	306	0	0	0	306	9	230,000	230,009	230,315	9.8
医薬品製造業	1	8,070	2,600	0	0	10,670	0	43,190	43,190	53,860	2.3
石油製品・石炭製品製造業	2	2,027	0	0	0	2,027	0	490,000	490,000	492,027	20.9
プラスチック製品製造業	2	0	98	0	0	98	0	0	0	98	0.0
窯業・土石製品製造業	2	124	0	0	0	124	0	248	248	372	0.0
鉄鋼業	3	16,028	69,405	0	0	85,433	0	738,037	738,037	823,470	35.0
非鉄金属製造業	4	4,300	0	0	0	4,300	0	13,624	13,624	17,924	0.8
金属製品製造業	10	113,408	6	0	0	113,414	0	58,444	58,444	171,858	7.3
一般機械器具製造業	4	94,270	0	0	0	94,270	0	130,276	130,276	224,546	9.5
電気機械器具製造業	1	8	0	0	0	8	0	0	0	8	0.0
輸送用機械器具製造業	2	9,574	0	0	0	9,574	0	0	0	9,574	0.4
医療用機械器具・医療用品製造業	1	4,900	0	0	0	4,900	0	0	0	4,900	0.2
ガス業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
下水道業	3	2	39,495	0	0	39,497	0	0	0	39,497	1.7
倉庫業	3	160	0	0	0	160	0	0	0	160	0.0
石油卸売業	1	203	0	0	0	203	0	43	43	246	0.0
燃料小売業	86	20,089	0	0	0	20,089	0	0	0	20,089	0.9
洗濯業	3	500	0	0	0	500	84	2,500	2,584	3,084	0.1
自動車整備業	1	3,000	0	0	0	3,000	0	141	141	3,141	0.1
商品検査業	1	0	0	0	0	0	0	1,400	1,400	1,400	0.1
一般廃棄物処理業(ごみ処分業に限る。)	7	3	508	0	0	511	0	39	39	550	0.0
産業廃棄物処分業	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
高等教育機関	2	1,041	0	0	0	1,041	0	14,070	14,070	15,111	0.6
自然科学研究所	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
全業種合計	151	509,991	112,113	0	0	622,103	93	1,729,393	1,729,486	2,351,590	100.0
割合(%)		21.7	4.8	0.0	0.0	26.5	0.0	73.5	73.5	100.0	

※1～3については、3(2)行政区別の排出量・移動量と同じ



(4) 届出排出量の中で多い物質

届出排出量上位 10 物質の合計は 574 トンで、総届出排出量 622 トンの 92.3%にあたります。



※ 集計値は、各事業所から届けられた当該データの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもので、数の合計値と数値が異なる場合がある。

届出排出量上位 5 物質の主な業種と各物質の一般的な用途

順位	物質名	主な業種	届出排出量(kg)	主な用途
1	ヘキサン	食料品製造業	210,000	溶剤
		燃料小売業	11,929	
		高等教育機関	670	
2	ふっ化水素及びその水溶性塩	鉄鋼業	59,000	合成原料、金属・ガラスの表面処理剤等
		下水道業	15,300	
		一般廃棄物処理業 (ごみ処分量に限る。)	281	
3	キシレン	一般機械器具製造業	31,400	合成原料、ガソリン・灯油成分、溶剤
		金属製品製造業	29,730	
		鉄鋼業	5,020	
4	トルエン	金属製品製造業	17,760	合成原料、ガソリン成分、溶剤等
		一般機械器具製造業	17,010	
		食料品製造業	5,800	
5	エチルベンゼン	一般機械器具製造業	26,560	合成原料、溶剤
		金属製品製造業	19,930	
		鉄鋼業	3,780	

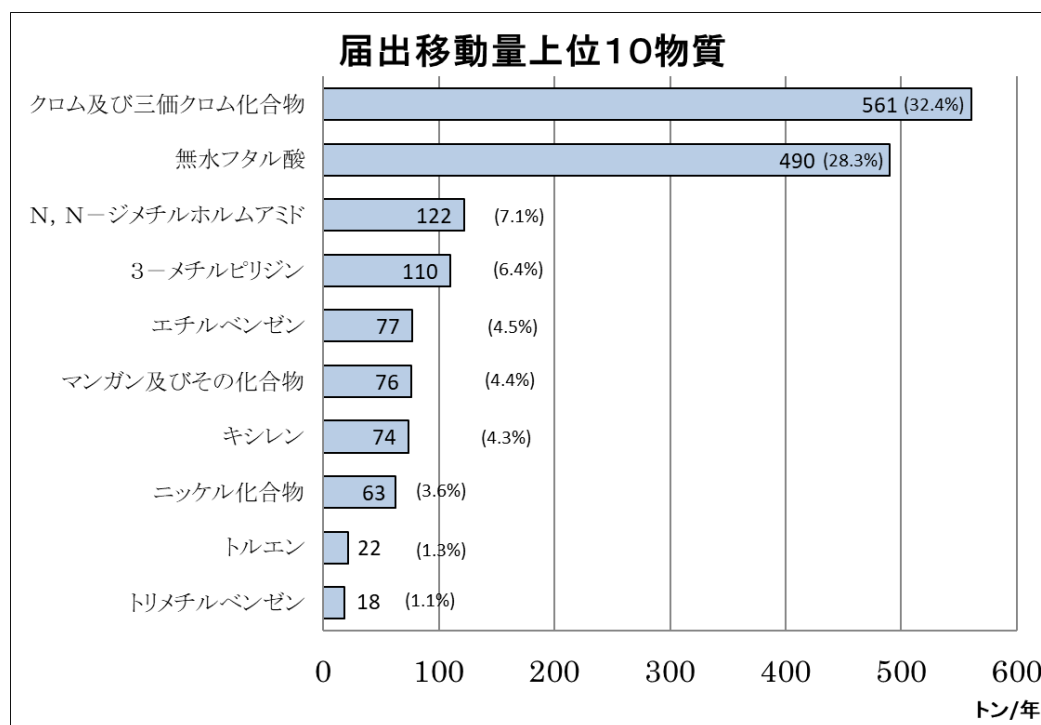
### 区別届出排出量上位5物質

(単位：kg)

区名	物質名	届出排出量	区名	物質名	届出排出量
中央区	①ふっ化水素及びその水溶性塩	60,320	若葉区	①キシレン	4,442
	②キシレン	32,114		②エチルベンゼン	3,336
	③ブチルセロソルブ	26,000		③トルエン	2,875
	④エチルベンゼン	23,123		④ヘキサン	2,569
	⑤トルエン	17,244		⑤テトラクロロエチレン	500
花見川区	①トルエン	20,930	緑区	①トルエン	4,570
	②フェノール	4,700		②ブチルセロソルブ	2,600
	③エチルベンゼン	3,034		③キシレン	2,191
	④キシレン	2,934		④ジエチングリコールモノブチルエーテル	2,000
	⑤ヘキサン	2,406		⑤ヘキサン	1,683
稲毛区	①キシレン	28,621	美浜区	①ヘキサン	212,299
	②エチルベンゼン	23,565		②ふっ化水素及びその水溶性塩	14,100
	③トリメチルベンゼン	7,705		③ほう素化合物	12,900
	④メチルイソブチルケトン	6,900		④トルエン	11,248
	⑤ノルマルドデシルアルコール	2,500		⑤臭化メチル	5,360

#### (5) 届出移動量の中で多い物質

届出移動量上位10物質の合計は1,613トンで、総届出移動量1,729トンの93.2%にあたります。



※ 集計値は、各事業所から届けられた当該データの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもので、数の合計値と数値が異なる場合がある。

### 届出移動量上位5物質の主な業種と各物質の一般的な用途

順位	物質名	主な業種	届出移動量(kg)	主な用途
1	クロム及び三価クロム化合物※ <sup>1</sup>	鉄鋼業	560,000	ステンレス鋼、 メッキ、顔料等
		金属製品製造業	1,000	
2	無水フタル酸※ <sup>2</sup>	石油製品・石炭製品 製造業	490,000	合成樹脂原料、合成 原料、ゴム薬品
3	N, N-ジメチルホルムアミド※ <sup>1</sup>	化学工業	120,005	溶剤、試薬、ガス吸収 剤
		医薬品製造業	2,000	
4	3-メチルピリジン※ <sup>2</sup>	化学工業	110,000	医薬品、農薬、ゴム薬 品等
5	エチルベンゼン	一般機械器具製造業	66,506	合成原料、溶剤
		金属製品製造業	8,730	
		鉄鋼業	1,800	

※1 クロム及び三価クロム化合物およびN, N-ジメチルホルムアミドについては、2業種のみから届出があった。

※2 無水フタル酸および3-メチルピリジンについては、1業種のみから届出があった。

### 区別届出移動量上位5物質

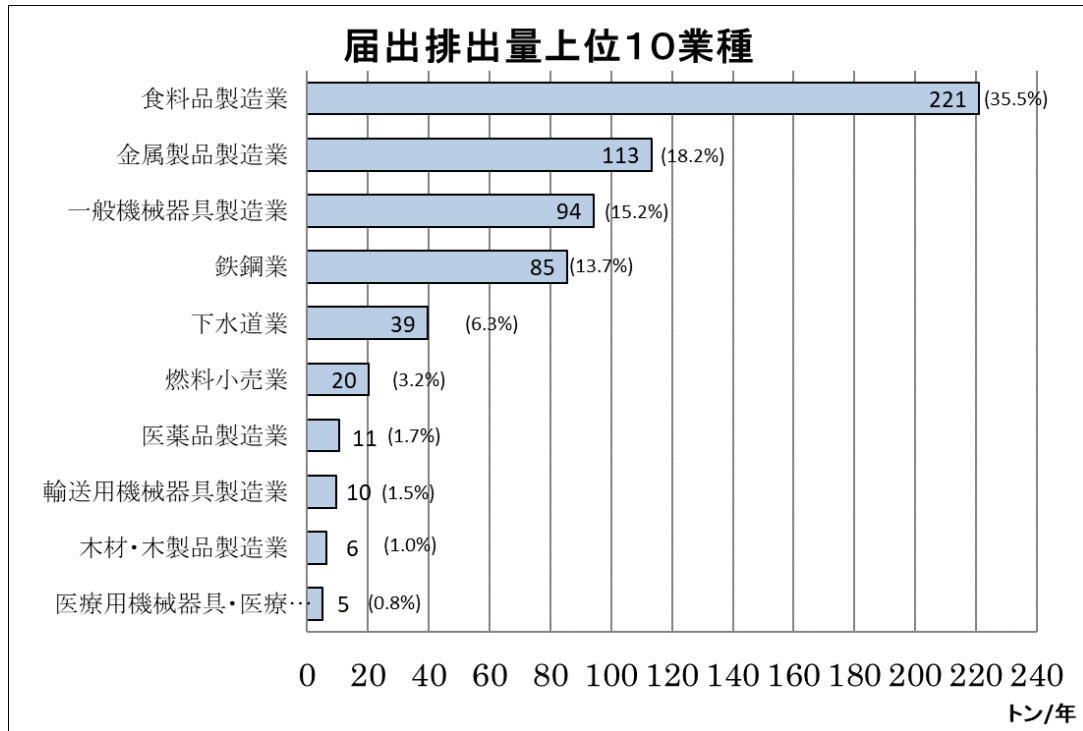
(単位：kg)

区名	物質名	届出移動量	区名	物質名	届出移動量
中央区	①クロム及び三価クロム化合物	561,000	若葉区	①テトラクロロエチレン	2,500
	②無水フタル酸	490,000		②フェノール	110
	③マンガン及びその化合物	75,790			
	④ニッケル化合物	62,572			
	⑤キシレン	17,280			
花見川区	①トルエン	3,500	緑区	①トルエン	1,020
	②エチルベンゼン	420		②ブチルセロソルブ	370
	③キシレン	420		③ジエチルグリコールモノブチルエーテル	250
	④フェノール	390		④エチルベンゼン	230
	⑤メチルイソブチルケトン	230		⑤キシレン	90
稲毛区	①エチルベンゼン	66,086	美浜区	①N, N-ジメチルホルムアミド	122,005
	②キシレン	55,370		②3-メチルピリジン	110,004
	③トリメチルベンゼン	4,500		③テトラヒドロフラン	14,000
	④ヘキサン	2,400		④トルエン	10,116
	⑤クロロホルム	2,000		⑤クロロホルム	7,400

※1 若葉区の移動量については、2物質のみの届出があった。

(6) 届出排出量の中で多い業種

届出排出量上位 10 業種の合計は 605 トンで、総届出排出量 622 トンの 97.3%にあたります。



※ 集計値は、各事業所から届けられた当該データの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもので、数の合計値と数値が異なる場合がある。

### 区別届出排出量上位5業種

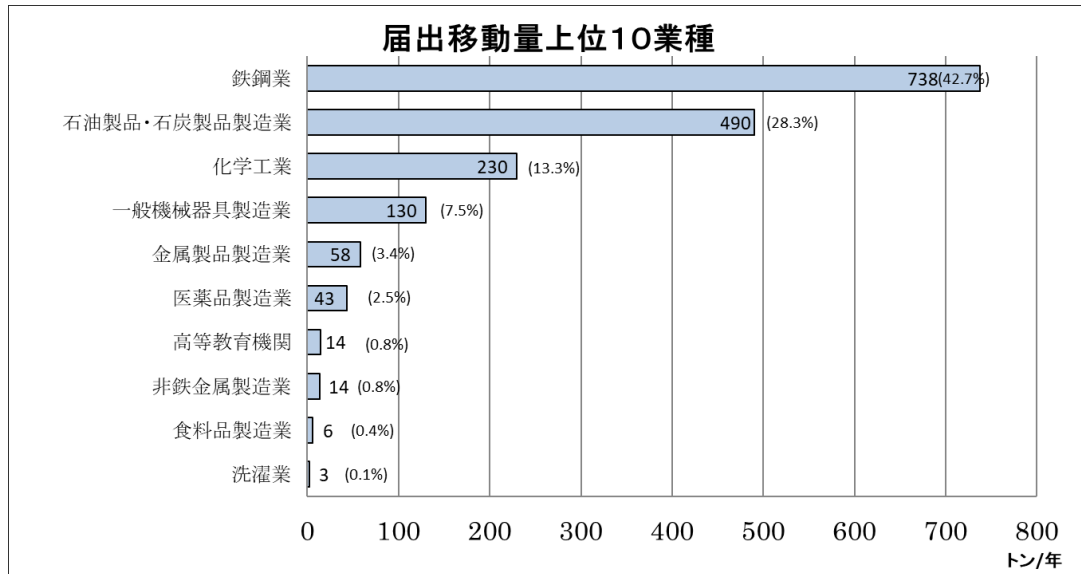
(単位 : kg)

区名	業種名	届出排出量	区名	業種名	届出排出量
中央区	①金属製品製造業	106,668	若葉区	①輸送用機械器具製造業	9,400
	②鉄鋼業	85,433		②燃料小売業	4,304
	③下水道業	8,661		③洗濯業	500
	④燃料小売業	5,179		④一般廃棄物処理業 (ごみ処分業に限る。)	260
	⑤石油製品・石炭製品製造業	2,027		⑤窯業・土石製品製造業	100
花見川区	①一般機械器具製造業	22,820	緑区	①金属製品製造業	4,830
	②木材・木製品製造業	6,370		②家具・装備品製造業	4,600
	③医療用機械器具・医療用品製造業	4,900		③燃料小売業	2,781
	④燃料小売業	4,055		④一般機械器具製造業	1,800
	⑤金属製品製造業	6		⑤電気機械器具製造業	8
稲毛区	①一般機械器具製造業	69,650	美浜区	①食品製造業	221,000
	②非鉄金属製造業	4,300		②下水道業	30,836
	③燃料小売業	627		③医薬品製造業	10,670
	④高等教育機関	372		④燃料小売業	3,142
				⑤自動車整備業	3,000

※1 稲毛区の排出量については、4業種のみから届出があった。

(7) 届出移動量の中で多い業種

届出移動量上位 10 業種の合計は 1,178 トンで、総届出移動量 1,186 トンの 99.3%にあたります。



※ 集計値は、各事業所から届けられた当該データの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもので、数の合計値と数値が異なる場合がある。

### 区別届出移動量上位5業種

(単位 : kg)

区名	業種名	届出移動量	区名	業種名	届出移動量
中央区	①鉄鋼業	738,037	若葉区	①洗濯業	2,500
	②石油製品・石炭製品製造業	490,000		②窯業・土石製品製造業	110
	③金属製品製造業	56,094			
	④非鉄金属製造業	13,024			
	⑤高等教育機関	9,670			
花見川区	①一般機械器具製造業	3,370	緑区	①金属製品製造業	1,100
	②商品検査業	1,400		②家具・装備品製造業	620
	③木材・木製品製造業	612		③一般機械器具製造業	240
	④一般廃棄物処理業 (ごみ処分に限る。)	39			
稲毛区	①一般機械器具製造業	126,666	美浜区	①化学工業	230,009
	②高等教育機関	4,400		②医薬品製造業	43,190
	③非鉄金属製造業	600		③食料品製造業	6,150
	④金属製品製造業	340		④金属製品製造業	910
				⑤自動車整備業	141

※1 花見川区及び稲毛区の移動量については、4業種のみから届出があった。

※2 若葉区の移動量については、2業種のみから届出があった。

※3 緑区の移動量については、3業種のみから届出があった。

## II 令和6年度データと前年度までのデータの比較

化学物質排出把握管理促進法（PRTR法）に基づき事業者から届出のあった排出量及び移動量の集計結果は、次のとおりです。

### 1. 届出事業所数

令和6年度に届出のあった事業所数は151事業所で、前年度から3事業所減少しました。

### 2. 届出排出量・移動量

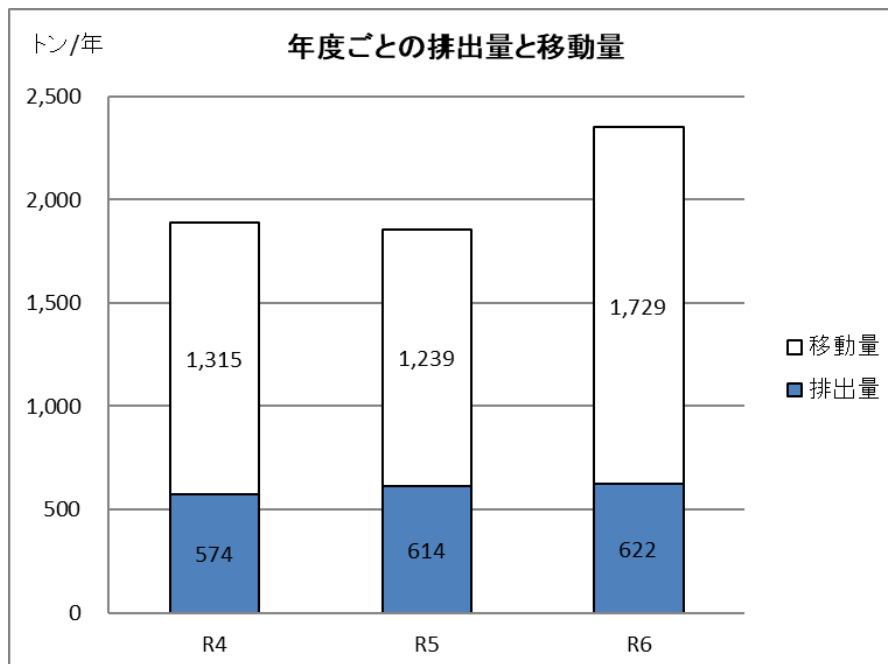
令和6年度分の届出排出量・移動量の合計は2,352トンで、前年度より499トン増大しました。排出量については622トンで前年度より8トン増大、移動量については1,729トンで前年度より490トン増大しました。

### 届出排出量・移動量の経年変化

単位:kg/年

排出先		R4年度	R5年度	R6年度	前年度比増減
排出量	大気	480,343	520,583	509,991	-10,592
	公共用水域	93,407	93,225	112,113	+18,888
	土壌	0	0	0	±0
	埋立処分	0	0	0	±0
	合計	573,750	613,808	622,103	+8,295
移動量	下水道	127	90	93	+3
	廃棄物	1,315,047	1,238,911	1,729,393	+490,482
	合計	1,315,174	1,239,000	1,729,486	+490,486
排出量・移動量の合計		1,888,924	1,852,809	2,351,590	+498,781
届出事業所数		154	154	151	-3

※ 排出量・移動量の合計は、各事業所から届けられた当該データの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもので、本集計表の排出量等の各欄を合計した数値とは異なる場合がある。



## (1) 業種別の届出排出量・移動量

令和4年度から令和6年度の届出排出量・移動量の業種別経年変化は次のとおりです。

## 届出排出量・移動量の業種別経年変化

業種名	排出量・移動量の合計 (kg/年)		
	R4	R5	R6
製造業	1,810,044	1,756,760	2,268,312
食料品製造業	192,460	177,759	227,158
木材・木製品製造業	8,132	7,319	6,982
家具・装備品製造業	-	5,270	5,220
化学工業	173,245	194,265	230,315
医薬品製造業	46,430	45,332	53,860
石油製品・石炭製品製造業	602,518	413,566	492,027
プラスチック製品製造業	84	84	98
窯業・土石製品製造業	350	376	372
鉄鋼業	362,304	381,424	823,470
非鉄金属製造業	13,970	30,050	17,924
金属製品製造業	147,254	194,429	171,858
一般機械器具製造業	244,580	292,250	224,546
電気機械器具製造業	-	9	8
輸送用機械器具製造業	13,653	9,316	9,574
医療用機械器具・医療用品製造業	4,900	5,300	4,900
その他の製造業	164	11	-
電気業	0	-	-
ガス業	-	0	0
下水道業	35,025	30,364	39,497
倉庫業	2,930	2,100	160
石油卸売業	624	830	246
燃料小売業	20,658	19,334	20,089
洗濯業	2,520	25,502	3,084
自動車整備業	4,136	2,200	3,141
商品検査業	1,401	1,400	1,400
一般廃棄物処理業(ごみ処分業に限る。)	466	412	550
産業廃棄物処分業	0	0	0
高等教育機関	11,121	13,908	15,111
自然科学研究所	0	0	0
全業種合計	1,888,924	1,852,809	2,351,590

※ 排出量・移動量の合計は、各事業所から届けられた当該データの合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもので、本集計表の排出量等の各欄を合計した数値とは異なる場合がある。

※ 表中「-」は対象年度中に届出なしを示す。

(2) 届出排出量・移動量の上位3物質

令和6年度分における届出排出量・移動量の上位3物質の経年変化は次のとおりです。

排出量では上位3物質のヘキサン、ふっ化水素及びその水溶性塩の2物質が前年度より増加し、キシレンの1物質が前年度より減少しました。移動量では、上位3物質のクロム及び三価クロム化合物、無水フタル酸及びN, N-ジメチルホルムアミドが前年度より増加しました。

届出排出量上位3物質の経年変化

順位	物質番号	物質名	届出排出量(kg/年)		
			R4	R5	R6
1	392	ヘキサン	194,392	172,344	223,069
2	374	ふっ化水素及びその水溶性塩	64,123	53,682	74,581
3	80	キシレン	89,264	86,304	72,928
市全体の総届出排出量			573,750	613,808	622,103

届出移動量上位3物質の経年変化

順位	物質番号	物質名	届出移動量(kg/年)		
			R4	R5	R6
1	87	クロム及び三価クロム化合物	190,910	160,970	561,000
2	413	無水フタル酸	600,000	410,000	490,000
3	232	N, N-ジメチルホルムアミド	96,604	111,704	122,005
市全体の総届出移動量			1,315,174	1,186,367	1,729,486

